

Dさん： （塾生の食事の提供をしている）ヤ・シィもてなし隊がどうしてできたとかそういうことをお話します。塾生さんのお食事をということが最初で、旧夜須町の、商工の方からそういう依頼がありました。子どもの昼食と夕食の用意をさせていただき、最初は子どもと一緒にカレーライスを作っていました。

最初はやはり海ですから、シーフードをと考えましたが、冷凍食品に頼らざるを得なくて、やめたほうがいいかなと思いました。そして、去年ぐらいでしたか、地元の野菜の入ったカレーに、シイラのフライを添えて出しました。去年は子どもと一緒に作りました。

あと、くろしお鉄道の沿線ウォークのお弁当、それから2DAYウォークなど、そういうイベント時のお弁当やバイキングの料理を作らせていただいています。調理室を持っていないので、お弁当も高くなり、時にはお断りすることもあります。一昨年ぐらいの赤岡の町を歩いて、月見山でお花見をするというイベントの時にも、お弁当を作らせてもらって、そのときは確か、お茶がついて1000円のお弁当だったんですが、「高いけれどそれだけの値打ちがある」とおっしゃってくださいました。

これからは、もてなし隊のオリジナルの料理を考えたいと思っています。なるべく地のものを使い、その季節ごとのお料理をこれからも考えてやっていきたいと思っています。

ただ、業者ではないので、次々言われても、メンバーには他に仕事を持っている者もいたり、対応もできないので、どうしても年に4、5回の活動が限度かなとは思ってます。これからも頑張りたいと思いますので、またよろしくをお願いします。